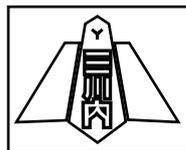


学校だより 令和4年度版

あったか三川内



令和5年 1月10日
佐世保市立三川内小学校
校長 磯平 正敏

学校教育目標：「夢に向かい 自ら学び、考え、行動する 心豊かな子どもの育成」
郷土「三川内」に誇りをもち、たくましく未来を切り拓いていく、
心豊かで元気のある子どもを育成する。

3学期制最後の学期がスタートしました！

【令和5年 明けましておめでとうございます。】

冬休みの18日間、静寂に包まれていた校舎や校庭に、子どもたちの輝く笑顔と元気な姿が戻ってきました。冬休みを無事故で過ごした子どもたち。ご家庭におかれましては、健康・安全第一にご指導いただきありがとうございました。

学年のまとめを行い、卒業式・修了式に向かっていく大切な3学期。子どもたちの健やかな成長のために、職員一同力を合わせ全力で指導・支援に当たっていく所存です。これからも、本校教育に対してのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

今年の干支は「癸卯（みずのと・う）」、「癸（みずのと）」は、「揆（はかる）」という文字の一部であることから、「種子が計ることができるほどの大きさになり、春の間近で蕾が開花する直前である」という意味があるそうです。「卯（う）」は、もともと「茂」という字が由来と言われ「春の訪れを感じる」という意味。また、その字の形は「門が開いている様子」を連想させることから「冬の門が開き、飛び出る」という意味があると言われていました。この2つの組み合わせである「癸卯」は、「これまでの努力が花開き、実り始めること」といった縁起のよさを表しています。昨年から続くコロナ禍ではありますが、今年こそは、コロナを打ち破り、干支にちなんで「大きな飛躍・向上」の年となるよう願ってやみません。

今日の始業式では、校長より①復習やまとめの勉強を進んで頑張りよう！ ②誰にでも進んであったか挨拶をしよう！ ③誰とでも進んで仲良くしよう！ の3つのことを話しました。あと約2カ月半で、当該学年の学習は終わりになり、6年生は中学校の学習へ、1～5年生は次の学年の学習へと進みます。1年間で学んだことを振り返り、分からないところや苦手なところを見つけて復習をしっかりとしてほしい。そして、友達同士、お互いに力を合わせて「分かった」「できるようになった」との喜びを分かち合い、自信をもって次の学年へ進もうと呼びかけました。学んだことを復習・まとめをしていくには、学校の学習と同時に家庭での学習も重要になってきます。復習プリントや課題プリント・復習ドリル等を活用し、家庭でもしっかりと時間をかけ、当該学年の学習内容を身に付けてほしいと思います。

昨年は、校内だけでなく地域にも挨拶の輪を広げようと、あったか委員会が毎日のように呼びかけ、子どもたちも頑張ってきました。しかし、まだ十分とは言えません。ですから、3学期も、校内はもちろん、家族や近所の人、朝の立哨の保護者・地域の方やおまわりさん、地域ですれ違う人など、誰にでも進んで挨拶をしよう。と、呼びかけました。挨拶はすばらしい行いです。よいことは自分から進んでする、そんな三川内っ子に育ててほしいと願っています。

本校には、皆で作った「三川内小学校 私たちの 人権平和宣言」というすばらしいスローガンがあります。「①誰とでも仲良くし、けんかをしたら自分からあやまって仲直りします。②困っている人に優しく声をかけ、一人ぼっちをつくりません。③優しく、ていねいな言葉を使います。」これらを、一人一人が守り、誰もが「学校が楽しい」「皆と会うのが嬉しい」と思えるような学校にしよう。と、呼びかけました。

「学習内容の定着」「誰にでも進んで挨拶」「誰とでも仲良く」の3つを、ご家庭でも声かけ、ご指導をよろしくお願いいたします。

※新型コロナウイルス感染症予防のため、毎日の手洗い・うがい、手指消毒、空気の換気マスク着用の励行など、これからもご協力をよろしくお願いいたします。